

第37回飛島村軟式野球連盟リーグ戦開催要項

1. 趣 旨 飛島村における軟式野球の普及、技術の向上を目的とし、相互の親睦を図るとともに健康で明るい村づくりに寄与する。
2. 主 催 飛島村軟式野球連盟
3. 後 援 飛島村（申請中）・飛島村教育委員会（申請中）
・飛島村スポーツ協会（申請中）・中日新聞社（申請中）
4. 開催期間 令和3年3月21日（日）から9月26日（日）（何れも日曜日）
開会式は実施しない。
5. 会 場 東グラウンド（飛島村大字梅之郷字東梅26番1）
6. 参加資格 令和3年度飛島村軟式野球連盟登録チームに限る。
7. 参加人員 (1) 1チームは監督・主将を含め25名以内とする。
(2) 服装は、野球のユニフォーム・スパイクで統一したものに限り。
(3) 登録者以外の出場は認めない。
8. 試合方式 2リーグ制（Fリーグ・Iリーグ）による総当りのリーグ戦。
9. 適用規則 2021年全日本軟式野球連盟規則に準ずる。但し、飛島村軟式野球連盟リーグ規定を別に定め、重複する事項については、これを優先する。
10. 表 彰 **【団 体】**
総合優勝・・・優勝旗
【各リーグ】
優 勝…杯・楯・賞状
準優勝…杯・楯・賞状
第3位…杯・楯・賞状
【個 人】各リーグ
最優秀選手賞…楯・賞状
殊勲賞…楯・賞状
敢闘賞…楯・賞状
首位打者賞…楯・賞状
最多勝利投手…楯・賞状
【特別賞】
審判員（若干名）・その他（若干名）・ホームラン賞（賞品）
ノーヒットノーラン・完全試合

11. 組合せ 令和3年2月19日（金）19時より監督者会議を開催し行う。
毎月の組み合わせ変更は第3金曜日（原則、変更あり）で決定する。
12. 救急処置 競技中における選手の疾病並びに傷害については、応急の処置は行うが、
主催者・グラウンド管理者ともに、その後の責任は負わない。
13. その他 開催の有無の決定は、当日午前7時に行うので次の通りチーム側より問
い合わせる事。
①午前7時～9時 伊地知健二（携帯） 電話 090-1099-5724
② 横井達也 （携帯） 電話 090-2683-8397
③9時以降 飛島村教育委員会 電話 0567-52-3351
大会に関する問い合わせは上記①、②までお願いします。

飛島村軟式野球連盟リーグ戦規定

本規定は、本リーグを円滑に運営するため、全日本軟式野球連盟規則に準じて定める。

- 1 試合方法は、2リーグ制（Fリーグ・Iリーグ）総当たりのリーグ戦方式とする。
- 2 試合回数は、1試合7回、及び1時間30分とする。但し、5回以降7点差コールドゲームとする。
- 3 延長戦は無しとする。試合時間が1時間30分を経過したときは、以後新しい回に入らない。
- 4 試合前のシートノックは行わない。
- 5 降雨による試合の成立、不成立は、5回の表裏が終了した時点で成立とする。
但し、5回表の攻撃を終えた時点で、後攻側チームがリードしている場合は成立し、その他の場合は、再試合（再試合の日時・会場等は、後日開催の監督者会議にて決定）とする。
また、再会・中止の決定は当該試合の審判団が決定するものとし、その間20分間の天気待ち時間を設ける。
- 6 試合会場への集合時間は、試合開始予定時間の30分前までとする。試合開始15分前までに、メンバー表（2通）を当日の審判員に提出し、攻守を決める。
- 7 試合開始予定時間に関わらず、前試合が早く終了した場合には、次の試合を開始することがある。
- 8 試合開始予定時間10分を過ぎても会場に来ないチーム、又は9名揃わないチームは棄権とみなす。
- 9 やむを得ず試合を棄権することが事前に分かった場合は、すみやかに連盟役員及び相手チーム責任者、事務局まで電話又はファックス若しくはメールにて連絡すること。
（必ず棄権するチームの代表者又は責任者が行う。）
①棄権したチーム及び対戦相手であったチームは、あらかじめ決められた試合の審判を必ず努めなければならない。（棄権したチームから4名、相手チームから1名出す。）
- 10 天候不順による当日の開催有無の決定は、当日午前7時00分に行うので、各チーム監督又は代表者1名により、次に問い合わせること。

- ①午前7：00～9：00 伊地知健二（携帯） 電話 090-1099-5724
横井達也（携帯） 電話 090-2683-8397
②午前9：00以降 飛島村教育委員会 電話 0567-52-3351

- 11 試合中の言動は、スポーツマンらしく節度あることを遵守すること。
- 12 審判の判定には無条件に従うことを原則とする。但し、監督・主将・当事者が質問することができる。
- 13 ファウルボールは、攻撃側チームが拾うこと。
- 14 大会使用球は、マルエスA号球とする。
- 15 ベンチは、組合せ表上段のチームを1塁側とする。
- 16 攻守の交代は速やかに行うこと。
- 17 捕手は、マスク・レガース、プロテクター、ヘルメットを必ず着用すること。
- 18 2回目以後の投球練習は、原則として3球とする。（1回目と投手交代の時は7球。）
- 19 タイムは1分間を限度とする。但し、審判が認めたときはその限りではない。
- 20 試合終了後、両チームの選手はグラウンド整備を行うこと。
- 21 審判担当は、当日4試合の場合は前後の相互で行う。
 - ①審判員及び記録員は、ライン引き等、試合準備を行う。
 - ②原則1塁側ベンチチームが球審及び2塁塁審を担当する。
 - ③原則3塁側ベンチチームが1塁及び3塁塁審を担当する。
 - ④両チーム各1名が記録係を担当する。
 - ⑤ダブルヘッダーの場合、審判・記録はダブルヘッダーとなったチームの対戦チームのみで行う。
- 22 鍵当番は、次のとおりとする。
 - 1日4試合の場合
 - ①朝の鍵当番は、当日、第2試合の一塁側のチームとする。
 - ②帰りの鍵当番は、当日、最終試合の一塁側のチームとする。なお、変則試合数（3試合又は5試合）の場合は、監督者会議で決定する。）

23 試合開始時間は、次のとおりとする。

第1試合	9：00～10：30
第2試合	10：40～12：10
第3試合	12：20～13：50
第4試合	14：00～15：30

24 監督者会議は、各チームとも必ず出席し、監督事故ある時は、チームの意見をとりまとめた代表者を必ず出席させること。

25 監督者会議席上で決定した日程等は、最優先させること。
また、雨天中止等の場合の再試合は、後日開催の監督者会議で決定する。
但し、再試合は原則として、予備日程（事前日程終了後）にて行う。

26 各リーグの順位の決定は、勝ち点制とする。
勝ち…3点 / 負け…0点 / 引き分け…1点 / 棄権…-1点（没収を含む）

27 順位の決定方法については、次の順のとおりとする。

- ① 勝ち点
- ② 得失点差
- ③ 直接対決
- ④ 代表者による抽選

28 個人表彰選手の選考方法は、以下のとおりとする。

【首位打者賞】

両リーグ最高位記録者1名選出する。

【最多勝投手】

両リーグ最高位記録者1名選出する。

【最優秀選手賞】

両リーグ1位チームより1名選出する。

【殊勲賞】

両リーグ2位チームより1名選出する。

【敢闘賞】

両リーグ3位チームより1名選出する。

- 該当チームの監督が推薦し、役員会にて決定する。（首位打者賞を除く）
なお、上記以外の場合は、特別賞を設ける。

29 グランド利用におけるルールを必ず遵守すること。

- ①グラウンド敷地内は、禁煙とする。
- ②本部席には関係者以外立ち入らない。
- ③路上駐車は行わない。（必ず駐車場へ入れる。）
- ④グラウンド敷地以外（工場の敷地）には無断で立ち入らない。
- ⑤道路上でのウォームアップ、キャッチボール等は禁止する。
※グラウンド駐車場内で行ってください。
- ⑥ごみは必ず持ち帰ること。
- ⑦前のチームがグラウンド整備を行っている時は、グラウンド（ベンチを含む）に入らない。（荷物等の混同を防ぐため及び試合準備に支障を来さないため。）

(附則)

昭和61年2月26日	制定
昭和62年2月22日	一部改正
昭和63年3月13日	一部改正
平成元年3月12日	一部改正
平成4年4月17日	一部改正
平成11年2月26日	一部改正
平成19年2月23日	一部改正
平成21年2月20日	一部改正
平成28年1月21日	一部改正
平成28年2月26日	一部改正

(参考)

- 規定打席数の決定方法
試合数×2